

# JR東海の人事賃金制度を改善しよう!!

新幹線大井基地で働くすべての皆さん、おはようございます

**ベアゼロ・ボーナス低額回答を許すな!**

JR東海は、3月18日に2010年度賃金引き上げ及び夏季手当の回答を示しましたが、私たちの要求にはほど遠いものでした。

そして、会社の「回答にあたって」では、「業績の見通しは極めて厳しい：労働条件にかかる諸制度について：経営課題などに照らしてあるべき姿は何なのかを検証していく」と賃金のみならず経営課題である『リニア推進』のために労働条件の改善をも示唆しています。

JR東海労は、業績悪化の時にこそ内部留保金1兆6,375億円を切り崩すべきことを強く訴えます。会社役員は、報酬10億円を下げることなく受け取り年々上がっていきます。その犠牲になるのは、常に現場で汗して働く社員（労働者）だけです。

私たちは、専任社員の基本給の問題など改善されていない問題と合わせて、再申し入れを行いました。

**今の人事賃金制度では定昇がいずれ400円に!**

JR東海は、2006年7月1日より「新人事賃金制度」を導入しました。この導入により、昇進試験に合格しなければ、自分の基準昇給額が年々下がっていきます。

責任組合を自称するJR東海ユニオン「養殖組合は、「努力した人が報われる制度」と絶賛しましたが、果たしてそうでしょうか? 毎年の昇進試験合格者数には会社の決めた枠があります。いくら努力しても、全員が合格することはありません。

会社のサジ加減ひとつで定期昇給に差が出るようになります。そして11年目以降は定期昇給が400円ということになります。

今年「新賃金制度」が、導入されて4年目になります。定期昇給が4,800円と4,000円になる人が出てきます。なんと800円もの差が出ます。

JR東海労は、このような毎年減額され基本給が上がらない、定期昇給の減額撤廃に向けて今後も声を挙げていきます。

JR東海人事賃金制度による昇給額

現等級経過年数	基準昇給額
1年~3年	1200円
4年	1000円
5年	800円
6年	600円
7年	500円
8年	400円
9年	300円
10年	200円
11年	100円

## JR東海労の再申し入れ

1. 定期昇給について、現等級経過年数による減額は撤廃すること。
2. 安全・安定輸送を支える社員の努力に応えるためには、2.8ヶ月とする夏季手当の回答を撤回し、3.2ヶ月分とすること。

## JR東海の回答

1. 平成22年度新賃金  
定昇のみ実施する。なお標準乗数は4とする。
2. 平成22年度夏季手当  
(1) 支給月数は、2.8箇月分とする。  
(2) 支給日は、6月30日以降準備できしだいとする。